

めいはん



2025 年 2 月 No.125

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。ご利用者様、ご家族様、並びに関係者様からの温かいご支援とご協力、ご理解を賜り、無事新春を迎えることができましたことを心より厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025 年、「乙巳（きのと・み）」の幕開けにあたり、皆さまと共にこの一年をスタートできますことを、大変嬉しく思います。

さて、この「乙」は、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。「巳」は脱皮し、強く成長する蛇を示し、そのたくましい生命力から、蛇は古来より医療、治療、再生のシンボルともされてきました。このことから、長く続いていた新型コロナウイルス感染症による閉塞感からの脱却には最適の年とも言えます。

昨年は施設における面会等の制限を緩和させて頂くほか、様々なイベントを開催するなど、徐々にではありますが、皆さまに喜んでいただけるよう、様々な取組に努めてまいりました。本年も職員一同力を合わせ、ご利用者様に安心と温もりのある生活をお届けできるよう尽力してまいりますので、どうぞ変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和 7 年 1 月

特別養護老人ホーム ガーデンハウス今伊勢

施設長 榊原瑞恵

ガーデンハウス明範

めいはん大クリスマスパーティー

明範荘では今年もクリスマスパーティーが行われました。その名も「めいはん大クリスマスパーティー」です。

気になるデザートは、和菓子から洋菓子まで、幅広くご用意しました。甘いものが苦手な方のために、サンドイッチもご用意しましたよ。利用者の皆様には、好きなものを３種類選んでいただきました。「おいしい」だけでなく、「見た目もかわいい」という言葉も頂き、皆様大満足な様子でした！

最後においしいデザートと人面ツリーと一緒に記念撮影。サンタクロースによるプレゼント配布も行われました。サンタの登場とプレゼントに思わずにっこり。たくさんの方の笑顔を見ることができました。



災害派遣～石川県金沢市～

８月に能登半島地震の災害派遣として、特養のユニットリーダー加藤令子と、横山ジョセピンが、金沢市の福祉避難所で支援活動をして参りましたので、ご報告します。

福祉避難所とは、高齢者施設の一部を使った避難所のことです。派遣場所は、金沢市にある特別養護老人ホーム、「第２金沢朱鷺の苑」でした。

活動内容は、過去に明範荘の職員も災害派遣でお手伝いした、1.5 次避難所から移動してきた方の生活支援です。

ここに避難されている方は、能登半島で被災し、未だライフラインや介護サービスが元に戻らない為に、金沢市に移動されてきたそうです。

震災から8か月が経過し、「避難生活に慣れてしまった」と利用者さんは笑ってみえましたが、そんな中でも大変な思いをされたとお話してくださいました。日中の活動は、明範荘でも行っているレクリエーションを実施しました。その中で、利用者様に一番喜んでいただいたのはネイルケアでした。これは女性だけではなく、男性利用者様にも人気でした。

人見知り Japanese 加藤と、いつも明るい Pilipina 横山の明範荘凸凹コンビでの災害支援でしたが、利用者様とたくさん笑顔で過ごすことができ、貴重な時間となりました。



1 1 月出張調理

11 月の出張調理のご紹介をします。

まずはおやつから。養護2Fにて、「焼きたてたい焼き」を実施しました。栄養士が一つ一つ、丁寧に手焼きしました。秋にぴったりな「さつま芋あん」と、定番の「粒あん」とで、利用者様にあんを選んで頂きました。焼き立てのたい焼きに、利用者様は大喜び。皆様嬉しそうにされていました。「あっち（芋あん）も食べたかったな～」と言われる方もみえましたよ。



続きまして、昼食では養護3Fにて「刺身盛り合わせ」を提供しました。今回のネタはまぐろ、サーモン、今が旬のぶりの3種です。和食料理



店での経験のある調理スタッフが、まるでお店で出てくるお刺身のように盛り付けしてくれましたよ。

利用者様の前で刺身を切るデモも行い、スタッフの華麗な手さばきに、皆様興味深々。味も大好評でした！

明範荘養護老人ホー

娯楽クラブ～健康麻雀～

昨年度より創設した娯楽クラブで、健康麻雀を楽しんでいます。健康麻雀とは、脳の活性化やコミュニケーションの促進を目的として『飲まない』『吸わない』『賭けない』環境のなかで行う健康的な麻雀です。

利用者様たちは戦略を立てたり、駆け引きをしたり、コミュニケーションを取りながら純粋に麻雀を楽しまれています。健康的に楽しむクラブ活動として、娯楽クラブでは麻雀の他にも、オセロやかるたなど、利用者様一人一人にあった娯楽を提供し、みんなで楽しんでいます。2025年は少し難しいパズルにも挑戦したいと思っています。

愛西市文化祭に出展しました

養護の創作クラブでは、地域交流を目的に、毎年愛西市の文化祭に作品を出展させて頂いてます。創作クラブの皆様は、この日のために何を作ろうか考えてながら、コツコツと作品を作っています。

こうした社会参加活動を通じて、人とのつながりや心の豊かさ、生きがいを感じながら、いつまでも健康に過ごして頂けるよう、職員としてこれからも利用者様を支援していきます。

次は皆様と一緒に刺繍にも挑戦したいですね。また来年も文化祭に作品を出展したいと思います。楽しみにしててくださいね。

作品は明範荘3階、養護老人ホーム内に飾ってありますので、是非見に来てください。



明範荘デイサービス

イチョウを見ながらの歩行訓練

今年も外出会で、祖父江町のイチョウ見学に行ってきました。一般的に屋外での歩行は、屋内を歩くよりもバランスを崩しやすいですが、きれいなイチョウに元気づけられ、皆様疲労少なく歩くことができました。中には、普段車椅子で移動されている方も「イチョウを近くで見たいから歩きたい。」と言われ、歩行をされていました。リハビリの1つのきっかけとして、とても大事なことです。

今年も綺麗なイチョウを見ながら、利用者様に楽しんでいただくことができました。また来年も皆様と一緒に歩けることを楽しみにしています。



手話ソングでいきいきとした表情に

先日、手話ソング同好会の皆様に、ボランティアとして明範荘にお越し頂きました。当デイサービスに、聴覚障害者の利用者様が在籍しており、利用者様同士でもっとコミュニケーションをとってほしいと思ったのがきっかけです。最初手話ソングを披露してくださり、その後は手話によるあ

いさつ等を教えていただきました。

利用者様からは「またやりたい。手話を少しでも覚えて、もっとお話をしたい。」と発言があり、大変有意義な時間となりました。手話ソング同好会の皆様には、感謝しかありません。



ガーデンホーム赤目

美容クラブで美しく

ガーデンホーム赤目には、女性にも男性にも好評な美容クラブがあり、様々なテーマを決め、7～8名の少人数で活動を行っています。

シートマスクで潤いを浸透させた後、お顔のマッサージを行ったり、ハンドマッサージ後にネイルケアを行ったりと、皆さまに大変喜んでいただいております。施術後は、美容に良いとされる甘酒やきな粉、豆乳などを使った手作りスイーツを提供。おいしいスイーツと共に会話も弾み、ゆったりとアフタヌーンティーを楽しんでいただいております。



さつまいも収穫祭

6月に植えたさつま芋が順調に育ち、待ちに待った収穫期。入居者様同士声を掛け合い協力しながら、たくさんのさつま芋を収穫することができました。大きなさつま芋を掘り上げた時の、皆様の驚きの表情や満面の笑顔は、とても眩しいものでした。

収穫から3週間寝かせたさつま芋は、焼き芋にしたり、鬼まんじゅうを作ったり、お芋ご飯を作ってお出ししました。焼き芋大会では、焼きあがるまでの間、青空の下で秋の歌を大合唱し、焼きたてをそのままテラスでいただきました。

ガーデンホーム赤目で初めてとなるさつま芋の栽培は大成功となり、素敵な収穫祭と秋祭りを迎えることができました。



サニー!! デイサービ

サニーのリハビリ★グループエクササイズ

サニーのリハビリ「グループエクササイズ」は、要支援の皆様に向けての上下肢の筋力の維持強化を目的として、令和6年9月から支援対象のリハビリがスタートしました。



明範荘とサニーの機能訓練指導員が相談し、案を出し合って制作しました。サニースタッフがパソコンやビデオを駆使して撮影し作った、サニーのオリジナル・ビデオです。

利用者の皆様からは「画面を見ながらできるので、分かりやすくて良かった」「音楽に合わせてテンポよく運動できて楽しい」と感想をいただきました。



このリハビリでは、他の介護利用者の皆様も興味を示し、進んで参加される方もおり、物事に取り組む積極性と、リハビリの効果改善がうかがえる「グループエクササイズ」となりました。

サニークッキング♪秋のスイーツ「栗のモンブラン」



毎回大好評のサニークッキング。今回の「栗のモンブラン」は、当日の午前中に元ケーキ屋スタッフが下ごしらえを施しました。マロンペーストは、天津甘栗をブレンダーで裏ごしをして舌触りが滑らかになるようにしました。

このマロンペーストに、特製の生クリームを入れ、より滑らかにしていきます。マロンペーストの滑らかさや硬さを調整するのは、さすがはプロの技です。とっても美味しいマロンクリームが完成しました。

午後から利用者の皆様で「栗のモンブランケーキ」作りに挑戦。スタッフの説明を聴きながら、デコレーションしました。スポンジに生クリームを絞り、スタッフ特製のマロンクリームを絞ると完成です。

利用者様はニコニコ笑顔で、ご自分の作ったケーキを召し上がりました。「滑らかで舌触りが良かった」「上品な甘さで美味しかった」との感想をいただきました。



サニークッキング♪で「クリスマスケーキ」を

クリスマスといえば、やっぱりクリスマスケーキですよね。サニーでは、スタッフと利用者の皆様でクリスマスケーキを作りました。

まずはスタッフと一緒に、シートスポンジに、バナナとたっぷりの生クリームをサンド。ケーキの真ん中が盛り上がってしまうので、スタッフが生地を平らに成形し、利用者の皆様に切り分けます。その後、皆様のお好みにデコレーションをしました。ケーキの上に生クリームを絞り、フルーツを載せたら、特製クリスマスケーキの完成です。



少し大きめのケーキでしたが、参加された利用者様の皆様は笑顔でペロリと完食されていました。

次回のサニークッキングもお楽しみに！



特養ホーム川名山荘

川名山荘 冬の装い

川名山荘の代名詞といえる薪ストーブの季節がやってきました。短くぼんやりとした秋が早足に去り、たちまち冬が到来した12月。今季の薪ストーブ火入れ式は入居者様と一緒に行いました。

「火入れ式を行います。」と3階フロアの方々にお声がけすると、5名の方にお集まり顶けました。ご参加の皆様に小枝をお渡しすると、魔法の杖のように持たれ、その様子を思わず記念撮影。

リハビリを兼ね、理学療法士が同席のもと、小枝をくべて頂きました。立位が取れる方は、バランスをとりながら前かがみに。車椅子の方は腕をぐっと伸ばし前屈姿勢に。小枝くべが一巡した後は、いよいよ着火です。

代表の1名様に、持ち手の長い電子ライターを利用して、着火剤に火をつけて頂きました。着いた瞬間は、「おお～！」と歓声も。

例年火入れ式の日にはよく煙が出るものですが、皆様のご協力もあり、無事に着火し、すんなりと火を大きくすることができました。

小さくパチパチと音を立てる薪ストーブの前で、しばらく皆様と談笑タイム。「そんなに大きな薪ではなかったけど、



昔はお風呂もご飯もカマドでやったのよ」「見ているだけで温くなるわね」と、会話も弾みます。

恒例の火入れ式も、皆様と行うことで、ささやかなレクリエーションとなりました。

第 8 回 居酒屋荘ちゃん～小酒館阿荘～

定期開催が板についてきました「居酒屋 荘ちゃん」。8 回目の今回は、前回に引き続き「多国籍居酒屋」をテーマに開催しました。川名山荘の中国チームの職員が、日本でもなじみ深い中華料理をふるまいました。

今回の目玉はなんと言っても餃子です。皮から全て手作りの逸品。ある職員は具材の用意を、ある職員は皮を伸ばし、手分けして 1 つ 1 つ丁寧に包んでいきます。味見で一つ頂きましたが、皮がもちもちで美味の一言に尽きます。他にも、麻婆豆腐やニンニク炒飯、デザートには杏仁豆腐もご用意しました。

乾杯の挨拶も早々に、皆さま箸が進みます。お酒に合う味付けで、食べて飲んでの大賑わい。今回も売り切れ御免の居酒屋レクリエーションとなりました。



「夢と生きがいの作品展」に出展しました

コロナ渦の暗いムードも明け、『夢と生きがいの作品展』が 5 年ぶりに開催されました。川名山荘の作品テーマは「国籍を越えた調和」です。

川名山荘には、中国、フィリピン国籍の特定技能介護員が数名在籍しています。そこで、それぞれの国をイメージした作品を、9 月下旬に催した秋祭りに向けて入居者様と一緒に制作し、それを作品展で公開しました。



作品はひとつ残さず搬入し、作品作りをリードした職員で展示しました。

ブースが狭く、奥行きもないためメインのパンダが横を向いていますが迫力満点です。

50 施設からの出展がある中、川名山荘は5つある団体賞のひとつ『名古屋市社会福祉協議会会長賞』を受賞しました。

ガーデンハウス今伊

暖炉で暖まり、安らぎのひと時を

勢



寒い日かもしれませんが、皆さんいかがお過ごしですか。今伊勢のラウンジでひと際目を引く暖炉。昨年は初めての暖炉に職員が悪戦苦闘しました。

これでは宝の持ち腐れ…今年こそは！と12月から試行錯誤し、何とか皆さんに癒しの空間がご提供できるようになりました。そんな空間での年末年始のひと時をご紹介します。

こちらは喫茶店のマスター
者様。コーヒーポットを手
で、皆さんにコーヒーを淹れ
薪とコーヒーのにおいがラウ
たりと時間がながれていまし
書道の得意なご利用者様
着かせて、「謹賀新年」の書
鏡開きはみんなで賑やか
に、管理栄養士さんが作って
くれたお汁粉をいただきました。



暖炉を眺めているだけではもったいないと…ピザ
やサツマイモを焼きました。やっぱり焼きたてはお
いしいですね。

心も体も温まる空間です。ぜひ、ご家族様も面会
時などにご利用ください。

をしておられた利用
に、真剣な眼差し
てくださいました。
ンジに広がり、ゆっ
た。
は、暖炉で心を落ち
初めに挑みます。



クックデリオペレーション見学会

当施設で導入しているクックチルによる食事
提供の見学に、三重県志摩市から「特別養護老
人ホームビビアン」さんにお越し頂きました。

本部長より、施設概要や施設のこだわりボイ
ント、導入の決め手などを説明頂き、施設見学
へ。ユニットキッチンでの準備、提供に至るま
での一連のオペレーションもご覧いただきました。施設見学後は管理栄養
士より、導入してから一年半に渡る経過を説明してもらいました。

実際調理したチルト食を食べて頂きながら、質問タイム。途中導入を検
討される施設は、「ハード面の課題もありますが、やれるところから実践
してみたい。」との声を頂きました。



施設内フルチルト食の課題はまだまだ山積みですが、活用方法は無限大。これからも食に関わる全てのスタッフと協力しながら、発展し続けます。

フラダンストレーニング “フラトレ”開催！

今伊勢デイサービスです。今回は、インストラクターをお招きし、フラトレを実施したのでご紹介します。フラトレとは、フラダンスの動きを使った身体を動かすトレーニングです。

インストラクターの指導の下、パウスカート、レイから髪飾りまで、たくさんの衣装の中より、自分の好みのものを選ぶことから始まります。男性はアロハシャツをカッコよく着こなします。利用者様同士「あれがいいわ」、「この色似合うわね」と、相談していくうちに、皆様徐々に笑顔になっていきました。

フラトレが始まると「見上げてごらん夜の星を」に合わせ、歌をうたいながらフラダンスの動きを楽しみながら、体を動かされました。今後毎月1回開催していきます！お楽しみに♪



貞徳会だより

めいはんフューチャーズ 老施協野球大会 2024



老施協野球大会 決勝ラウンド進出！！天候にも恵まれ、場所は春日井市民球場。相手は一宮の新興勢力、清修会ファイティングドッグスです。

今日の先発は矢留投手。今回は立ち上がり、いきなり捕まります。明らかに20代前半の子

達に、完璧に仕上げたところで、相手は、人、徳、ベ、ラン
が多く、平均年齢が40歳近いので親子対決です。

【ガーデンハウス明範荘】
相手投手は、これまでにないスピード感。開始直後は慣れないスピードに
ピンチかと思いましたが、特別張養護センターの選手は、絞りのな
ら、狙い球を投げることで食いつきます。初めに2点を返しますが、点差
以上に体力差を感じます。 愛知県愛西市赤目町山之神 30 番地 1

3回にクリーンナップ2巡目で、見事に同点に持ち込み、ここでピッチ
ャー樋田に交代。戦況を維持します。全員が必死のプレイで食らいつき、平
山選手の少年のような泥に塗れた顔、そして内野手の躍動する守備。

6-2となり、敗戦濃厚となるもののその裏の攻撃、一気に流れを引き戻し
一打同点の場面で、矢留は相手の好守に阻まれて惜しくもショートゴロに倒
れます。振り返ってみると、ここで撃つていればと思う場面でしたね。たらればで
が…

7-5で惜しくも敗戦。今年の結果は3勝13敗、サービスセンター
でした。激戦で疲れ果てました。 愛知県愛西市見越町高畑 227 番 1
最後まで応援ありがとう。 TEL 0567-25-0321

FAX 0567-25-0335

Mail sunny321@meihansou.jp

特別養護老人ホーム川名山荘
ショートステイ川名山荘
名古屋市昭和区川名山町 6-7

TEL 052-893-7301

FAX 052-893-7302

Mail info@kawanasansou.jp

特別養護老人ホーム ガーデンハウス今伊勢
ガーデンハウス今伊勢 デイサービスセンター
愛知県一宮市今伊勢町馬寄字御祭田 2-1

TEL 0586-82-3711

FAX 0586-82-3712

Mail info@imaise.jp



